

2025 JAPANESE RALLY CHAMPIONSHIP Round 4

2025 年 全日本ラリー選手権 第4戦

JGR

Japan
Organization Group
of Developing Rally



加勢裕二杯

FIA International Rally

MONTRE 2025

6月6・7・8日

金

土

日

6th to 8th June 2025



大会公式ホームページ
MONTRE 2025
<https://rally-montre.com>

RALLY GUIDE 2

20250415 Ver.0.1



安中市
Annaka City

【注意】

この書類は案内書として作成されており、規則的な効果はありません。

規則については、2025 FIA 地域ラリー競技規則、2025 年 JAF 国内競技規則、2025 年 JAF 日本ラリー選手権規定、2025 年 JAF 全日本ラリー選手権統一規則、MONTRE 2025 特別規則書および公式通知に従ってください。

目次 CONTENTS

1 大会概要	4
1.1 大会概要	4
1.2 MONTRE 2025 について	5
2 オーガナイザーの連絡先	6
2.1 大会事務局	6
2.2 ラリー HQ	6
2.3 メディア事務局及び申し込み先	6
2.4 オーガナイザー	6
2.5 大会役員 及び 協議会役員 (予定)	7
3 プログラム	8
3.1 大会開始前のスケジュール	8
3.2 大会期間中のスケジュール	8
4 エントリー	9
4.1 エントリーの受付期間	9
4.2 エントリー車両及びクラス区分	9
4.3 エントリー手順	9
4.4 参加台数及び参加受理	10
4.5 参加費・パッケージ	10
4.6 エントリーパッケージ	10
4.7 エントリーフィーの支払い方法	11
4.8 エントリーフィーの返金	11
5 サービスパーク	11
5.1 サービスパークについて	11
5.2 フレキシサービスについて	11
5.3 サービス申込の注意事項	11
5.4 サービスパークへのガソリンおよび灯油の持ち込みについて	11
5.5 サービスパークでの注意事項	11
6 無線	12
7 燃料 / タイヤ	12
7.1 燃料	12
7.2 タイヤおよびホイール	12
8 車両と部品の日本への持込と運転に必要な手続き	12
8.1 日本国内を運転する条件	12
8.2 保険	12
8.3 日本の交通法規の違い	13
9 ヘリコプター	14
10 ホスピタリティーの手配	14

11 ホテル / 宿泊施設	14
12 シェイクダウン及び公式プライベートテスト走行	14
12.1 シェイクダウン	14
12.2 大会事前プライベートテスト走行	14
13 PR イベント	14
13.1 メディアカンファレンス	14
13.2 ラリーパーク	14
13.3 セレモニアルスタート	14
13.4 セレモニアルフィニッシュ	14
13.5 ファイナルメディアカンファレンス	14
14 メディア	15
15 クレデンシャルと車両通行証	15
16 医療とセーフティサービス	15
16.1 緊急時のサービス	15
16.2 医療施設	15
16.3 レッカーサービス	17
17 総合案内	17
17.1 安中市エリア	17
17.2 高崎市エリア	17
17.3 富岡市エリア	17
17.4 神流町エリア	18
17.5 上野村エリア	18
17.6 南牧村エリア	18
18 その他	19
18.1 スペシャルステージ (予定)	19
18.2 スポンサー様及びラリーパークへの出店等のお問い合わせ	19
18.3 ヒストリックカークラスについて	19

Appendix 1 (附則 1) ITINERARY-LEG1	20
Appendix 1 (附則 1) ITINERARY-LEG2	21
Appendix 2 (附則 2) 全体 MAP	22
Appendix 3 (附則 3) 周辺マップ	23
Appendix 3 (附則 3) リフューエルマップ	24
Appendix 3 (附則 3) 駐車場マップ	25
Appendix 4 (附則 4) HQ マップ	26
Appendix 5 (附則 5) クレデンシャルとアクセス	27
Appendix 6 (附則 6) ACCR 開催規定	28

1 大会概要

1.1 大会概要



競技会名称	2025 FIA International Rally 加勢裕二杯 MONTRE 2025
競技タイトル (予定)	2025 年 JAF 全日本ラリー選手権
競技会の格式	FIA 公認 国際格式
JAF 公認番号	2025-0100 Issued on 27 March 2025
開催日時	2025 年 6 月 6 日 (金) ~ 6 月 8 日 (日)
競技種目	スペシャルステージラリー
SS コース概要	舗装路 (ターマック)
SS 総距離・本数	SS 総距離 77.18 km SS 本数 8 本 (予定)

主催：JAF 公認クラブ トヨタモータースポーツクラブ (TMSC)
JAF 加盟クラブ 上州オートクラブ (JAC)
JAF 加盟団体 NPO 法人 MOSCO (MOSCO)
イベント共催：安中市

後援：群馬県・高崎市・神流町・上野村・南牧村

協力：(株)キャロッセ
(有) ケーアイテータサービスカンパニー
(同) サンク
JMRC 関東ラリー部会
JMRC 群馬ラリー部会
JMRC 埼玉ラリー部会
ラリージャパン 2025 実行委員会 ほか

1.2 MONTRE 2025 について

1983 年以前、群馬県内において“秋のやまびこラリー”という名称で開催されていた全日本ラリー選手権は 1984 年、群馬県内の多くのラリーチームが協力して開催することで名称を改め、“モントレ”とされました。当時のラリーは群馬県の赤城山、榛名山、妙義山の“上毛三山”の舞台を中心に展開されたことから、フランス語の“3つの名峰”(mont tres) という表記から、ラテン語文字表記の (Montres) となり、群馬県で開催される全日本ラリーは“モントレ”という名称で定着しました。

1984 年から 2003 年まで毎年開催された“モントレ”は多くの有名ラリードライバーを生み出すと同時に、数多くのドラマも生んで毎年盛んに開催されていましたが、2003 年に発生したアクシデントにより 2004 年から 2011 年まで開催を休止していました。その間、県内のラリー環境の改革や、安全面や運営面でのシステムの再構築化が図られ、2012 年 7 月、群馬県渋川市をホストタウンとし“JAF 全日本ラリー選手権 モントレ 2012 in 渋川”を再開、翌 2013 年も同様規模の大会を渋川市で開催し、2 日間で多くの観客を集め盛大な開催を行いました。

そして、2014 年から 2017 年は、競技性の高いラリー開催を目指し、開催場所を“モータースポーツ発祥の地”として知られる群馬県嬬恋村に移して開催し、広大な高原のロケーションでハイスピードのラリーを開催し多くの話題を集めたと同時に多くの方々にラリー観戦を楽しんでいただくことができました。

2018 年からは、路面をターマックからグラベルに変更し、さらにラリーの魅力をより引き出す開催となった結果、2019 年は FIA APRC ASIA RALLY CUP のタイトルを得て開催することになりました。

2020 年は、新型コロナウイルス感染の影響で中止となりました。

2021 年から、群馬南西部にフィールドを移し、多くの全日本ラリーイベントで味わえない、ラリーを堪能していただける設定で開催してまいりました。

2023 年は充電期間のお休みをいただき、昨 2024 年からは、新たに安中市の協力の元、ラリーベースを安中市へ移し、アニメで有名になった碓氷峠の旧道を使ったスペシャルステージでの観戦エリアは多くのファンで賑わいました。今年も MONTRE2025 を堪能していただきたいと思い、スタッフ一同準備を始めております。

また、安中市で創業し現在も高崎市に本社を構える株式会社キャロッセ様に支援いただき、同社の創業者であり偉大なるラリーストであった故・加勢裕二氏の名を冠した大会として、2024 年より「加勢裕二杯 MONTRE」として開催しております。

本年も是非多くのエントラントの皆様に参加していただきたく、スタッフ一同お待ちしております。

MONTRE 2025 大会組織委員会一同



2 オーガナイザーの連絡先

2.1 大会事務局

MONTRE 2025 大会事務局 (NPO 法人 MOSCO 高崎事務所内)
 〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2458-13
 TEL 027-386-4365 / FAX 027-386-4375
 WEB サイト : <https://rally-montre.com/>
 Eメール : office@rally-montre.com



2.2 ラリー HQ

安中しんくみスポーツセンター
 〒379-0116 群馬県安中市安中1531-1
 Rally HQ 専用電話 TEL 027-386-4365 (転送電話)
 WEB サイト : <https://www.city.annaka.lg.jp/page/2388.html>



2.3 メディア事務局及び申し込み先

「MONTRE 2025」 を取材するには、事前登録が必要となります。2025 年 4 月 9 日 (水) から 5 月 15 日 (水) までに下記的一般社団法人日本ラリー振興協会 (以下 JGR) の公式サイト内「メディア」ページからご登録ください。また、ページ内のメディア規定・規則をしっかりと読みください。
 一般社団法人 日本ラリー振興協会 (JGR) 公式サイト <http://jgr.jp/media/>



2.4 オーガナイザー

◇トヨタ・モータースポーツ・クラブ (JAF 公認クラブ 13001 略称 :TMSC)
 〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-18 トヨタ九段ビル B1
 TEL: 03-3221-9950 FAX: 03-3221-9924
 WEB サイト : <https://toyota-motorsports-club.jp/>

◇上州オートクラブ (JAF 加盟クラブ 10003 略称 :JAC)
 〒373-0024 群馬県太田市上小林町128-2
 TEL: 0276-25-0114 FAX: 0276-25-6996

◇NPO 法人 MOSCO (JAF 加盟団体 10003 略称 : MOSCO)
 〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2458-13
 TEL: 027-386-1365 FAX: 027-386-4375
 WEB サイト : <https://www.n-mosco.com/>
 Eメール : office@n-mosco.com

大会 SNS

X (Twitter) @m_rallyjapan

公式掲示板 (Sportity) イベントコード : JRC4MO2025

2.5 大会役員 及び 協議会役員 (予定)

組織委員会

組織委員長	高桑 春雄	(NPO 法人 M.O.S.C.O. 代表理事)
組織委員	関谷 正徳	(トヨタ・モータースポーツ・クラブ会長)
	小関 高幸	(JAC 会長)
	鈴木 博	(NPO 法人 M.O.S.C.O.)
	並木 衛	(NPO ぐんまラリーネットワーク会長)

審査委員会

審査委員長	宮城 孝仁	(JAF 派遣)
審査委員	村瀬 晴信	(JAF 派遣)
審査委員	小口 貴久	(オーガナイザー任命)
審査委員	西井 敏則	(ヒストリック担当)
オブザーバー	船越 潤	(JAF 派遣)
オブザーバー	平田 浩一	(JAF 派遣)
JAF 技術アドバイザー	杉村 卓哉	(JAF 派遣)
JAF タスクフォース	田畑 邦博	(JGR 日本ラリー振興協会)

競技役員

競技長 (COC)	嘉屋 賢二	(MOSCO)
副競技長 (DCOC)	後藤 茂行	(MSCC)
競技長補佐 (コース)	福村 幸則	(うめぐみ)
競技長補佐 (計時)	黒崎 直樹	(PRESTIGE)
競技長補佐 (リザルト)	山口 昌也	(MOSCO)
技術委員長	織原 敏明	(RSCC)
事務局長	高橋 浩司	(MOSCO)
事務局長補佐	堀口 幹城	(CORSAS)
メディアオフィサー	中島 正義	(JGR)
救急委員長	安東 貞敏	(MOSCO)
医師団長	大島 正行	
WEB コーディネーター	小関 高幸	(JAC)
コンペティターリレーション (CRO)	丸山 尚人	(MSCC)

3 プログラム

3.1 大会開始前のスケジュール

月 日	時間	アイテム	ロケーション
5月12日(月)	09:00	ラリーガイド2発行	https://rally-montre.com
5月15日(木)	21:00	参加申込受付終了	entry@rally-montre.com
	21:00	メディア登録申請締切	http://jgr.jp/media/
5月27日(火)	21:00	エントリーリスト発表	https://rally-montre.com
6月1日(日)	21:00	ロードブック・ルートマップ発行	大会事務局

3.2 大会期間中のスケジュール

月 日	時間	アイテム	ロケーション
6月5日(木)	14:00~20:30	ラリーヘッドクォーター(HQ) オープン	安中しんくみスポーツセンター体育館内
	15:00~20:30	サービスパークオープン	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	15:00~20:00	サービス受付1	ラリー HQ
	16:00	公式掲示板設置	https://rally-montre.com / Sportity
	16:00~20:00	事前参加確認 / 事前レッキ受付	ラリー HQ
6月6日(金)		ロードブック他資料等配布	
	5:00~19:00	ラリーヘッドクォーター(HQ) オープン	安中しんくみスポーツセンター体育館内
	5:00~19:30	サービスパークオープン	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	5:30~ 8:00	参加確認 / レッキ受付	ラリー HQ
		ロードブック他資料等配布	
	6:00~11:00	サービス受付2	ラリー HQ
	6:30~17:40	レッキ	
	8:00~12:00	メディア受付	メディアセンター
	9:00~17:00	公式車両検査	公式車両検査エリア
	12:00~12:30	メディアブリーフィング	メディアセンター
	16:00~	チームマネージャーブリーフィング(JN-1/インターのみ)	メディアセンター
	16:30~	審査委員会	審査委員会室
	17:30~18:00	メディアカンファレンス	メディアセンター
	18:00	LEG1 スタートリスト発表	https://rally-montre.com / Sportity
6月7日(土)	06:00~21:00	ラリーヘッドクォーター(HQ) オープン	安中しんくみスポーツセンター体育館内
	06:00~21:30	サービスパークオープン	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	08:30~	LEG1 ラリースタート	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	18:42~(予定)	LEG1 フィニッシュ	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	21:00(予定)	LEG2 スタートリスト発表	https://rally-montre.com / Sportity
6月8日(日)	5:30~18:00	ラリーヘッドクォーター(HQ) オープン	安中しんくみスポーツセンター体育館内
	5:30~18:00	サービスパークオープン	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	6:00~	LEG2 スタート	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	14:47~(予定)	LEG2 フィニッシュ	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	15:00~(予定)	最終車両検査	公式車両検査エリア
	15:30~16:00	ファイナルメディアカンファレンス	メディアセンター
	16:00(予定)	暫定結果発表	https://rally-montre.com / Sportity

4 エントリー

4.1 エントリーの受付期間

参加受付開始 2025 年 4 月 9 日 (水) 9:00 から

参加受付締切 2025 年 5 月 15 日 (木) 21:00 まで

* 早期参加受付 (割引料金適用) は 5 月 2 日 (金) 21:00 まで

※当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局に依頼する参加者は 4 月 30 日までに申し込むこと。

4.2 エントリー車両及びクラス区分

4.2.1. FIA インターナショナルクラス

2025 年 FIA リージョナルラリー選手権規則第 12 章に準拠した車両及びクラス区分及び

各国 ASN 公認のグループ AP4 車両

JAF 公認の JP4 車両

4.2.2. 全日本ラリー選手権クラス

JAF 国内競技車両規則第 2 章及び 2025 年日本ラリー選手権規定第 2 章に準拠した車両及びクラス区分

4.2.3. ヒストリックカークラス

ACCR 開催規定による車両及びクラス区分

RC2 クラス及び JN-1 クラスは、インターナショナル及び全日本ラリー選手権の両方にエントリーし、両クラスの順位とポイント、賞典の対象となる。

JN-4 クラスは、Rally5 Kit に適合する車両については、インターナショナルと全日本選手権の両方にエントリーすることができ、両クラスの順位と賞典の対象となる。その場合は 4.3 条に定めるインターナショナルクラスのエントリーフィーを支払うものとする。

クラス区分表 詳細は必ず当該規則を参照のこと

FIA International Class (国際)		Japanese Championship Class (全日本選手権)	
FIA Regional Rally Sporting Regulation Art 12		JAF 国内競技車両規則第 2 編ラリー車両規定及び 2025 年日本ラリー選手権規定第 2 章	
RC2/JN-1 共通	Rally2/Rally2Kit/NR4(over 2000cc)/S2000 Rally/R4 JP-4/AP-4		
RGT	RGT		
RC3	Rally 3	JN-2	RJ/RNN 2500cc 気筒容積が 2500cc を超える RJ および 気筒容積区別なしの RNN
RC4	Rally4/R3/Group A(up to 2000cc)	JN-3	気筒容積が 1500cc を超え 2500cc 以下の後輪駆動の RJ、RPN
RC5	Rally 5(Group Rally5/Group R1) Rally5 Kit	JN-4	気筒容積が 1500cc を超え 2500cc 以下の前輪駆動および 4 輪駆動の RJ、RPN
NAT	Homologated by ASN	JN-5	気筒容積が 1500cc 以下の RJ、RPN (AT 車含む)
		JN-X	駆動方式を問わず、気筒容積が 2500cc 以下の AE

4.3 エントリー手順

参加申込フォームを下記サイトよりダウンロードし、必要事項を記載すること。

<https://rally-montre.com/competitors>

記載されたフォームや必要事項を下記 URL の Google form にて送信すること。

FIA インターナショナル + JN-1 クラス <https://forms.gle/87ffzRS9pcLpp463A>

JN-2-JN-X クラス <https://forms.gle/mp5zHgLMt2o45W47>

ヒストリックカークラス

ACCR 開催規定参照

※郵送 /FAX での申込は受け付けない、提出書類のうち、エントリーフォームと誓約書の原本には本人署名のうえ、参加受付時に提出のこと。

提出書類

- ・参加申込書（エントリーフォーム）/ レッキ申請書 / プロモーション情報
- ・参加者、ドライバー、コドライバーの競技ライセンスの写し、および運転免許証の写し
- ・車両申告書（全日本ラリー共通フォーム）
- ・サービス登録申請書
- ・エントリーブックレット/オーダーフォーム、支払い明細書
- ・車検証の写し（日本国内登録車両のみ）
- ・車両登録国の ASN が発行するカルネの証明書（海外から一時輸入される車両）
- ・ラリー競技に有効な自動車保険証券（写し）又はラリー保険申込書（エントリーブックレットに記載）
- ・画像データ（ドライバー・コドライバー・参加車両）
- ・マフラー仕様確認資料

4.4 参加台数及び参加受理

4.4.1 競技会の総参加台数は 90 台までとする。尚、参加受理は全日本ラリー選手権参加者の獲得ポイント順と過去の実績等を考慮し、申し込み多数の場合は主催者にて判断の上で受理する。

4.4.2 参加受理は 5 月 27 日またはそれ以前に「MONTRE 2025」の公式 Web サイトによって公告され、エントリーリストにより発表される。参加受理書の発行は行わない。

4.5 参加費・パッケージ

4.5.1 インターナショナルクラス/全日本ラリー選手権 JN-1 クラス 1 台 253,000 円（税込）

4.5.2 全日本ラリー選手権 JN-2 ～ JN-X クラス 1 台 209,000 円

4.5.3 ヒストリックカークラス ACCR 開催規定により、ACCR 事務局に支払いのこと

4.5.4 臨時運行許可証について

上記金額に加えて、臨時運行許可証（仮ナンバープレート）取得代金が必要である。エントリーブックレットに記入して申し込むこと。

臨時運行許可証取得代金 1 台 30,000 円（自賠責保険料は含まない）

※ 上記すべてのクラスの参加費用には、4.6 エントリーパッケージの内容が含まれ、宿泊、食事の費用は含まれない。また参加申込期日後の申請・登録内容の変更（追記も含む）には、1 件につき 5,000 円の事務手数料を必要とする。

4.6 エントリーパッケージ

	インターナショナル・ JN-1 クラス	JN-2・JN-3・JN-4・ JN-5・JN-X クラス	ヒストリックカー クラス
ラリーガイド1	Web サイト	Web サイト	Web サイト
特別規則書	Web サイト	Web サイト	Web サイト
ラリーガイド2	Web サイト	Web サイト	Web サイト
ロードブック	2	1	1
ルートマップ	2	1	1
公式プログラム	4	2	2
チームパス（クルー 2 名含む）	7	7	7
ゲストパス	1	0	0
サービスパーク車両駐車証	1	1	1
サービスパークスペース	7m（奥行）x 7m（間口）	6m（奥行）x 7m（間口）	5m（奥行）x 5m（間口）

上記記載の書類やパス・駐車証の追加はエントリーブックレットに記載し申し込むこと。

また、サービスパークにスペースの余裕が無いため、追加スペース・追加のサービスパーク車両駐車証の要望は受け付けない。

また、サービスパークの配置場所により、上記寸法による面積を確保した上で、間口・奥行の調整を個別に行う場合がある。

4.7 エントリーフィーの支払い方法

振込先

【銀行名】群馬銀行 【店名】沼田支店 (210)

【預金種目】普通預金 【口座番号】1482223

【口座名義】特定非営利活動法人 M.O.S.C.O.

【略称】 トクヒ) モスコ



※ 支払いは日本円のみとし、すべての送金手数料は参加者負担とします。小切手は不可。
クレジットカードでお支払い希望の方は下記の Web サイトより、お支払いください。

<https://www.n-mosco.com/checkout/>

4.8 エントリーフィーの返金

エントリーフィーは次の場合返金されます。

1) エントリーが受理されなかった場合 (事務手数料 2,000 円を差引返金)

2) ラリーが開催されなかった場合 (振り込み手数料を差引全額返金)

但し、ラリー開催 15 日前以降に大規模な災害等および新型コロナウイルス感染拡大等により開催中止とせざるをえない状況となった場合は総参加費用の 70% を返金します。

3) オーガナイザーは不可抗力 (各自の ASN により正当に証明された場合) により出走できなくなった参加者に総参加費用の 50% を返金します。

5 サービスパーク

5.1 サービスパークについて

サービスパークは、群馬県安中市 安中しんくみスポーツセンター駐車場 に設置されます。

路面は舗装です。

サービスパークのオープンは 6 月 5 日 (木) 15:00 です。

※時間前の入場は一切できません。

5.2 フレキシサービスについて

本ラリーではフレキシサービスは行いません。

リグループの手順については特別規則書 12.11 を参照ください。

5.3 サービス申込の注意事項

今回のサービスパークはスペースに余裕がありませんので、追加スペースの要望は受付られません。他チームとの合同サービスの場合は、隣接の希望をエントリーフォームに記入して申請してください。

5.4 サービスパークへのガソリンおよび灯油の持ち込みについて

サービスパークへのガソリンおよび灯油の持ち込みは、金属製の携行缶によるものとし、1 チームの最大持ち込み量は 40 リットル未満とします。また、保管時は十分火気に注意してください。

5.5 サービスパークでの注意事項

・ サービスパークは参加者に割り振ったスペース以外にサービス関係車両の駐車スペースはありません。サービス申込記載の積載車等大型車、移動用の車両は、指定の場所に駐車してください。駐車スペースには限りがありますので、必ずサービス申込に車両を申請してください。

・ サービスパークは突風が吹く場合もありますので、対応できる服装の準備や強風でサービステント等が飛ばされな

いよう対策をお願いします。

- ・サービスパークにはゴミ箱の設置は有りませんので、必ずゴミは全てお持ち帰りください。
- ・安中しんくみスポーツセンターは喫煙所以外、全面禁煙です。
- ・ジャッキ、リジットラック等を使用する場合は舗装面の保護のため、当て板等を使用し舗装面を保護してください。
- ・車両整備時に、舗装を汚さないように、ブルーシート等で、舗装面を保護してください。
- ・サービスパーク内は火気厳禁です。カセットコンロ等の使用も禁止です。
- ・サービスパークへは安全管理上、有効なパスをお持ちの方しか入場できません。(附則 5 を参照ください)

5.6 サービスパークの開場時間について

サービスパークの開場時間は 3.1 項(8 ページ)を参照してください。開場時間前の入場及び閉場時間後はサービスパークに残ることはできません。6 月 7 日(土)については、レグ 2 への再出走のために車両の修復等を目的とした残業は競技長及び技術委員長の判断により認める場合がありますが、最大 2 時間まで(23 時 30 分)とします。残業代は 1 時間につき 2 万円(税別)で、事務局にて申請の上でお支払いください。

なお、6 日金曜日及び 7 日土曜日の閉場後は翌日の開場時間まで警備員が巡回します。

6 無線

日本での無線の使用は、厳しく規制されています。無線装置の使用を希望する場合は、4 月 30 日までに当該装置の使用周波数、型番および出力等の必要事項を無線局諸元調書に記入し事務局まで提出したチーム分のみ総務省へ申請いたします。提出された無線局諸元調書によっては日本国内で使用できない場合があります。

7 燃料 / タイヤ

7.1 燃料

すべての参加者は、公式車両検査終了後からラリーフィニッシュまでの間は、ロードブック内に記載されているオーガナイザーが指定した給油所にて給油することとします。

7.2 タイヤおよびホイール

7.2.1 全日本ラリー選手権について、タイヤおよびホイールの使用規則は 2025 年全日本ラリー選手権統一規則に従います。

7.2.2 FIA インターナショナル各クラスについては FIA リージョナル選手権規定第 13 条に従い、かつ使用本数制限は設けません。また、日本国内での市販タイヤ、もしくは日本ラリー選手権規定に準じたタイヤの使用も認めます。ただし、全日本選手権にも同時にエントリーしている参加者は、7.2.1 項を遵守してください。

7.2.3 ヒストリックカークラスのタイヤ使用制限等は ACCR 規定を参照。

7.2.4 リエゾン区間でのタイヤウォーム(蛇行走行や急加減速走行等)の行為は一切禁止します。タイヤウォーム行為を行ったクルーは審査委員会に報告され、失格を上限とする罰則が適用されます。

8 車両と部品の日本への持込と運転に必要な手続き

8.1 日本国内を運転する条件

海外から入国する者が日本国内で運転する為には日本の運転免許証、もしくは公道を運転するのに有効な国際免許証を所持しなくてはなりません。国際運転免許証は 1949 年に締結されたジュネーブ条約下で発行されたもののみが有効で、免許証の表紙にその事が明記されていなくてはなりません。詳細に関してはオーガナイザーにお問合せ下さい。ドイツ、フランス、スイス、イタリア、ベルギー及び台湾で発行された免許証を所持している参加者は、JAF による翻訳が必要になります。この翻訳と免許証を同時に携帯することで、ジュネーブ条約下で発行された国際運転免許証と同じ効力を持ちます。

ジュネーブ条約締結国および上記以外の免許証を所持している参加者は、外免切替が必要です。

外免切替の詳細についてはこちらのウェブサイトをご覧ください。

英語: <https://english.jaf.or.jp/driving-in-japan/drive-in-japan/>

日本語: <https://jaf.or.jp/common/visitor-procedures/switch-to-japanese-license>

8.2 保険

競技参加車両（海外登録車両）は自賠責保険及びラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入することとします。海外登録競技車とクルーメンバーはオーガナイザーの用意する保険により以下の特約内で加担されます。（ドル表示は1米ドル=150円の場合）

8.4.1 スペシャルステージ

スペシャルステージ観客用保険

- 1) 死亡: 最大 100,000,000 円 (約 666,000 米ドル)
- 2) 入院: 7,500 円 (約 50 米ドル) /1 日 (事故日より最大 180 日を限度とする)
- 3) 通院: 5,000 円 (約 33 米ドル) /1 日 (事故日より 180 日以内の通院について、最大 90 日を限度とする)

8.2.2 ロードセクション

ロードセクション第三者対人対物保険

- 1) 対人: 最大無制限
- 2) 対物: 最大 5,000,000 円 (約 33,000 米ドル) (スペシャルステージを含む)
- 3) 搭乗者: 最大 5,000,000 円 (約 33,000 米ドル)

※入院は事故日より 180 日を限度とする。

※通院は事故日より 180 日以内、最大 90 日を限度とする。

オーガナイザーの用意する保険は LEG1 のスタート時点から、フィニッシュまで、もしくはリタイヤ、失格までが有効です。たとえオーガナイザーの発行するプレートをつけていても、すべてのサービス用車両は本競技会の正式な競技車とは認められず、オーガナイザーの用意した保険の対象とはなりません。

8.2.3 日本国内登録車両の競技用保険

日本国内登録車両は本ラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入しなければなりません。

保険金額は対人 2000 万円以上、対物 200 万円以上、搭乗者 1000 万円以上とします。

搭乗者については JMRC 共済制度（見舞金）も可とします。

※競技用保険未加入の方は、当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局にて受付します。

競技用自動車保険申込書を「MONTRE 2025」 ホームページよりダウンロードして申し込んでください。

※【注意】4.3 参加受付期間を参照してください。

8.2.4 クルー以外のチーム関係者損害保険

- 1) 死亡: 最大 10,000,000 円 (約 66,600 米ドル)

- 2) 入院: 5,000 円 (約 33 米ドル) /1 日

保険掛金 1 名 /1 口のみ 700 円 (約 4.7 米ドル) (1 週間有効)

※入院、通院の日数の上限は事故日より 180 日以内で、入通院合計で 180 日を限度とします。

8.3 日本の交通法規の違い

日本には国際基準とは異なる交通規則が存在します。特に下記は注意してください。

全体的に道路標識は国際基準に合致していますが、「止まれ」の標識は六角形ではなく、逆三角形で海外の「Give Way」の標識に似ています。

全ての車両は踏切で必ず停止しなくてはならず、通過する前に列車が来ないことを確認しなければいけません。

スピード標識で規制されていない道路は、町の中心部は 40km 以下で、その他の地域は 60km 以下で走行しなければなりません。

詳細は下記警視庁 WEB サイトより確認ください。

https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/multilingual/english/traffic_safety/traffic_rules/index.html

9 ヘリコプター

本ラリー開催地域は山間地で、民間航空機の飛行が厳しく制限されている地域のため、ラリーのサポートを目的としてヘリコプターを使用することは大変困難です。

それでも使用を検討される場合は、4月6日までに事務局にお問い合わせください。

10 ホスピタリティーの手配

コーポレートホスピタリティーについては事務局にお問い合わせください。

11 ホテル / 宿泊施設

エントリーフィーには宿泊費は含まれていません。本ガイド 19 ページからをご確認いただき各自でご手配ください。

12 シェイクダウン及び公式プライベートテスト走行

12.1 シェイクダウン

本ラリーでは実施しません。

12.2 大会事前プライベートテスト走行

参加対象 : MONTRE 2025 全日本ラリー選手権 JN1 クラス及び FIA インター RC2 クラス参加者のみ

日時 : 6月5日(木)

セッション1 10:00-12:00

セッション2 13:00-15:00

参加費 : 1セッションのみ: 33,000 円

(税込) : 全セッション: 55,000 円

場所 : 安中市内 1.9km (詳しい場所は参加者にお知らせします)

注意 : 非公開・一般観戦、見学不可

申し込み : JN-1 / インター RC2 参加者に主催者事務局より e-mail にて参加申込書を送付する。

申請期限 : 5月29日(木)

13 PR イベント

13.1 メディアカンファレンス

日時 2025 年 6 月 6 日(金) 17:30~18:00

場所 安中しんくみスポーツセンター内 メディアセンター

内容 全日本ラリー選手権トップクルーの記者会見

13.2 ラリーパーク

日時 2025 年 6 月 7 日(土) ~ 8 日(日)

場所 安中しんくみスポーツセンター

内容 詳細はホームページにて随時状況発信予定

13.3 セレモニアルスタート

本ページ「15 スタート」に記載の通り

13.4 セレモニアルフィニッシュ

本ページ「16 フィニッシュ」に記載の通り

13.5 ファイナルメディアカンファレンス

日 時 2025 年 6 月 8 日 (日) 15:30~

場 所 安中しんくみスポーツセンター メディアセンター

内 容 全日本ラリー選手権トップフィニッシュクルーの記者会見

14 メディア

「MONTRE 2025」 を取材するには、事前登録が必要となります。2025 年 4 月 9 日 (水) から 5 月 15 日 (水) までに下記的一般社団法人日本ラリー振興協会 (以下 JGR) の公式サイト内「メディア」ページからご登録ください。また、ページ内のメディア規定・規則をしっかりと読みください。

一般社団法人 日本ラリー振興協会 (JGR) 公式サイト <http://jgr.jp/media/>

15 クレデンシャルと車両通行証

クレデンシャルの種別と入場エリアは本書附則 5 を参照。

駐車証は、券面に記載されている場所に駐車してください。サービスパーク内は競技車両以外の駐車スペースはありません。サービス車両証は各サービスベイ内に駐車するか、附則 3 の関係者駐車場等をご利用ください。

16 医療とセーフティサービス

16.1 緊急時のサービス

緊急時の連絡先は下記の通りです。

火災および救急車 119

警察 110

16.2 医療施設

公立碓氷病院

内科、外科、脳神経外科、小児科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、皮膚科、歯科、歯科口腔外科外科

※土日祝日休診 (救急外来なし)

群馬県安中市原市 1-9-10 TEL : 027-385-8221

<https://usui-hospital.jp>



公立藤岡総合病院

内科、神経内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、血液内科、腎臓内科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、歯科口腔外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線診断科、

放射線治療科、麻酔科、病理診断科、救急科、外科、整形外科、脳神経外科

群馬県藤岡市中栗須 813-1 TEL : 0274-22-3311

<http://www.fujioka-hosp.or.jp/>



下仁田厚生病院

内科、外科、整形外科、眼科、小児科、泌尿器科、皮膚科

群馬県甘楽郡下仁田町大字下仁田 409 TEL : 0274-82-3555

<https://www.shimonitakosei-hosp.jp>



公立富岡総合病院

内科、消化器科、循環器科、整形外科、泌尿器科、小児科

群馬県富岡市富岡 2073-1 TEL : 0274-63-2111

<https://www.tomioka-hosp.jp/>



※ラリー当日は夜間、土曜の休日診療日に当たるため、症状に合った病院を指定することは困難です。

救急車は必要ないが、症状にあった病院を知りたい、という場合は下記に問合せください。

救急テレホンサービス

高崎市 : 027-325-0011 富岡甘楽地域 : 0274-64-0099

藤岡多野地域 : 0274-23-6699

三次救急（救命救急センター）

初期（一次）及び二次救急医療施設の後方病院として、医療施設及び救急搬送機関から重篤患者を 24 時間体制で受け入れます。直接の受け入れはできません。（救急車、ドクターヘリでの搬送になります）

救急処置が必要な場合はラリー HQ より救急車を手配します。

独立行政法人 国立病院機構 高崎総合医療センター

群馬県高崎市高松町 36 TEL : 027-322-5901 <https://www.tomioka-hosp.jp/>

16.3 レッカーサービス

各ステージにオーガナイザーが用意するレッカー車が配置されており、SS 内でのトラブルの場合は、SS コースの外まで、オーガナイザーで用意したレッカー車で搬送します（実費の費用が発生します）。

上記以外の搬送を希望する場合は、ラリー HQ にご相談ください。

17 総合案内

17.1 安中市エリア

17.1.1 総合案内

安中市みりよく創出部観光課

〒379-0292 群馬県安中市松井田町新堀 245 安中市役所 松井田庁舎 一階

TEL : 027-382-1111 FAX : 027-386-4111

17.1.2 宿泊案内

下記の宿泊案内ページを参照してください。

<https://www.city.annaka.lg.jp/page/2082.html>

17.2 高崎市エリア

17.2.1 総合案内

一般社団法人高崎観光協会

〒370-0849 群馬県高崎市八島町 222 高崎モントレー 2 階

TEL : 027-330-5333 FAX : 027-330-5334

<http://www.takasaki-kankoukyoukai.or.jp/>

Mail : info@takakan.org

17.2.2 宿泊案内

高崎市観光課 高崎おでかけナビ

https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2023032400066/files/odekake_hyoushi.pdf

17.3 富岡市エリア

17.3.1 総合案内

一般社団法人富岡観光協会

〒370-2316 群馬県富岡市富岡 1151-1 まちなか観光物産館「お富ちゃん家（ち）」内

TEL : 0274-62-6001 FAX : 0274-67-7775

<https://www.tomioka-silk.jp/>

17.3.2 宿泊案内

下記の宿泊案内ページを参照してください。

<https://www.tomioka-silk.jp/stay/>

17.4 神流町エリア

17.4.1 総合案内

神流町観光協会

〒370-1504 群馬県多野郡神流町万場 40 (こいこい会館内)

TEL : 0274-57-3305

<http://town.kanna.gunma.jp/kanko/>

17.4.2 宿泊案内

下記の宿泊案内ページを参照してください。

<https://kannamachi-nohaku.com/stay/>

17.5 上野村エリア

17.5.1 総合案内

一般社団法人 上野村産業情報センター

〒370-1617 群馬県多野郡上野村大字檜原 310-1

TEL0274-20-7070 FAX0274-59-2520

<http://www.uenomura.jp/index.html#tourism>

17.5.2 宿泊案内

下記の宿泊案内ページを参照してください。

<http://www.uenomura.jp/tourism/stay/index.html>

17.6 南牧村エリア

17.6.1 総合案内

南牧村振興整備部

TEL 0274-87-2011 FAX 0274-87-3628

http://www.nanmoku.ne.jp/modules/kanko/index.php?content_id=1

17.6.2 宿泊案内

右記の宿泊案内ページを参照してください。 http://www.nanmoku.ne.jp/modules/kanko/index.php?content_id=7

18 その他

18.1 スペシャルステージ (予定)

Stage Number	Stage Name ステージ名	Distance 距離
SS1/4	Yokura Touge	14.04
SS2/3	Old Usui Touge	9.10
SS5/7	Shionosawa Touge	8.36
SS6/8	Nostalgic Dojo	7.09

※最終案及び詳細につきましては特別規則書または公式通知にて示されます。

18.2 スポンサー様及びラリーパークへの出店等のお問い合わせ

スポンサー様、およびラリーパークへのご出店のご希望につきましては下記にお問合せください。

また今後の情報につきましては、ラリーガイド2および公式 WEB サイトをご確認ください。

合同会社サンク

〒213-0002 神奈川県川崎市高津区二子 5-5-21-202

TEL: 044-850-5115 / FAX: 044-850-5116

E メール: info@cinq-5.co.jp

18.3 ヒストリックカークラスについて

ヒストリックカーのクラス区分については ACCR ウェブサイトおよび附則 6 をご確認ください。

<http://www.accr-japan.com/>

Appendix 1 (附則 1) ITINERARY-LEG1

Sections 1 & 2					Saturday, 7 June 2025	
TC	Location	Distances			Target time	1st car due
		SS	Liaison	Total		
0	Rally Start (Annaka Shinkumi Sports Center)					8:30
	Start no Refuel. Distance to next refuel.	(14.04)	(98.31)	(112.35)		
1	Sumouzuku		57.59	57.59	1:30	10:00
SS1	Yokura Touge 1	14.04				10:03
RZ	Refuel - Gas Station (コスモ石油 ニュー本宿SS)		[40.72]			(11:28)
1	Distance to next refuel	(18.20)	(108.54)	(126.74)		
2	Prefectural Border		63.45	77.49	2:00	12:03
SS2	Old Usui Touge 1	9.10				12:06
2A	Regroup & Technical Zone IN		20.86	29.96	0:50	12:56
2B	Regroup & Technical Zone OUT / Service IN				0:20	13:16
	Service A (Annaka Shinkumi Sports Center)	(23.14)	(141.90)	(165.04)	0:45	
2C	Service OUT					14:01
3	Prefectural Border		36.95	36.95	1:05	15:06
SS3	Old Usui Touge 2	9.10				15:09
RZ	Refuel - Gas Station (コスモ石油 ニュー本宿SS)		[28.00]			(16:16)
2	Distance to next refuel	(14.04)	(104.46)	(118.50)		
4	Sumouzuku		65.94	75.04	2:05	17:14
SS4	Yokura Touge 2	14.04				17:17
4A	Regroup & Technical Zone IN		62.42	76.46	1:55	19:12
4B	Regroup & Technical Zone OUT / Service IN				0:10	19:22
	Service B (Annaka Shinkumi Sports Center)	(23.14)	(165.31)	(188.45)	0:45	
4C	Service OUT (Early check in allowed)					20:07
4D	Over Night Parc Fermé IN (Early check in allowed)		1.07	1.07	0:10	20:17
	· For all cars, TC4D will close at - (Annaka City Hall Parking)					22:00
Saturday totals		46.28	308.28	354.56		
		☀ Sunrise		4:27	☆ Sunset	19:00

Section 1

Section 2

Version 1.2 - 9 May 2025

Appendix 1 (附則 1) ITINERARY - LEG2

Sections 3 & 4					Sunday, 8 June 2025	
TC	Location	Distances			Target time	1st car due
		SS	Liaison	Total		
4E	Parc Fermé OUT (Annaka City Hall Parking)					6:00
4F	Service IN		1.21	1.21	0:10	6:10
	Service C (Annaka Shinkumi Sports Center)		(2.28)	(2.28)	0:15	
4G	Service OUT					6:25
RZ	Refuel - Gas Station (コスモ石油セルフビュア安中市)		[1.82]			(6:31)
3	Distance to next refuel	(15.45)	(104.86)	(120.31)		
5	Hisawa		42.76	42.76	1:30	7:55
SS5	Shionosawa Touge 1	8.36				7:58
6	Tozawa		15.30	23.66	0:35	8:33
SS6	Nostalgic Dojo 1	7.09				8:36
6A	Regroup & Technical Zone IN		46.65	53.74	1:25	10:01
6B	Regroup & Technical Zone OUT / Service IN				0:20	10:21
	Service D (Annaka Shinkumi Sports Center)	(15.45)	(104.71)	(120.16)	0:45	
6C	Service OUT					11:06
RZ	Refuel - Gas Station (コスモ石油セルフビュア安中市)		[1.97]			(11:12)
4	Distance to Finish	(15.45)	(102.74)	(118.19)		
7	Hisawa		42.76	42.76	1:30	12:36
SS7	Shionosawa Touge 2	8.36				12:39
8	Tozawa		15.30	23.66	0:35	13:14
SS8	Nostalgic Dojo 2	7.09				13:17
8A	Technical Zone IN		46.65	53.74	1:25	14:42
8B	Technical Zone OUT & Finish Holding Area IN (Early check in allowed)				0:10	14:52
	Podium Finish (Only selected cars)				(0:05)	14:57
	Final Parc Fermé IN					
Sunday totals		30.90	210.63	241.53		
		Sunrise		4:27	Sunset	19:01

Section 3

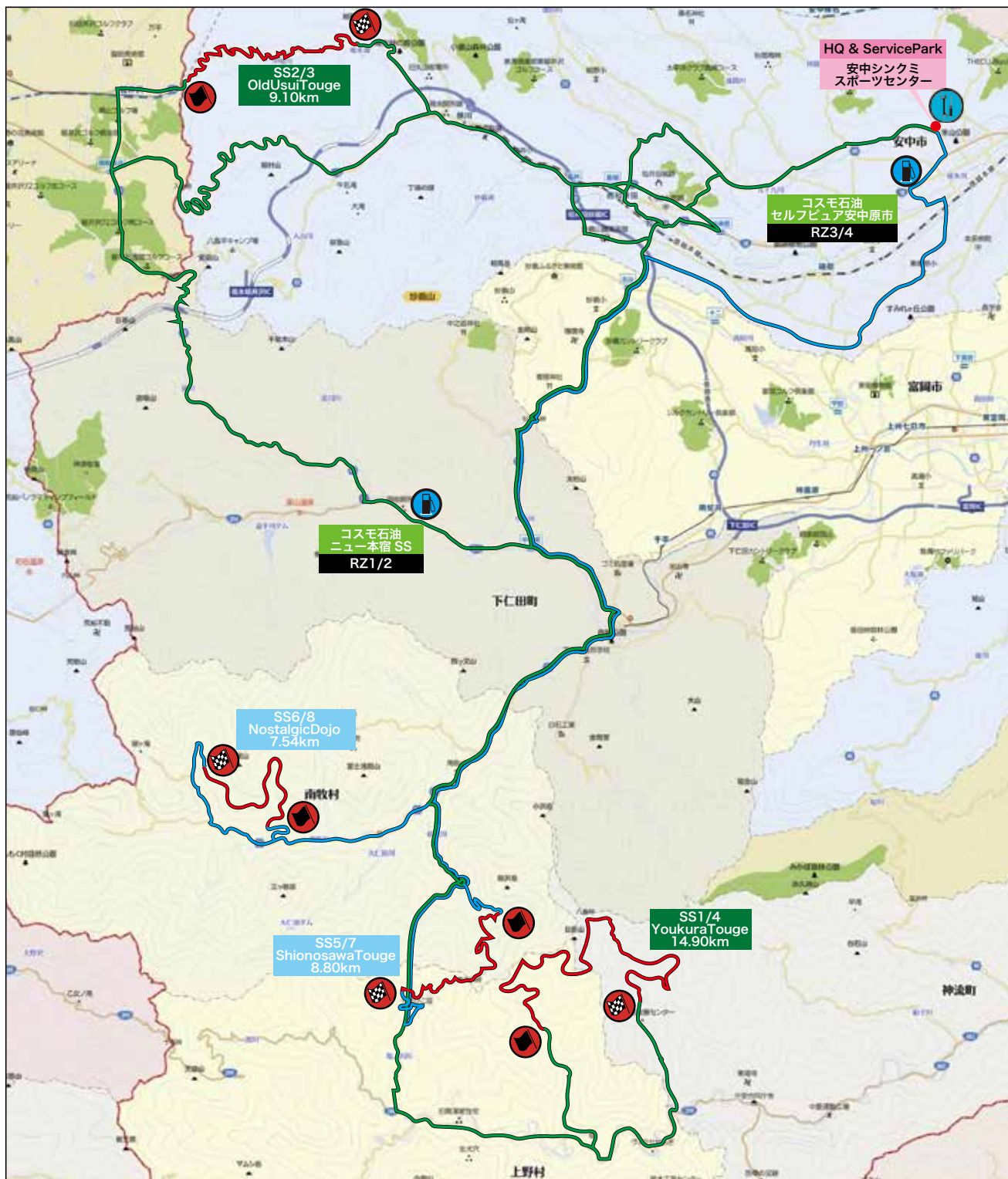
Section 4

Version 1.2 - 9 May 2025

Totals of the Rally					
Day of the week	Number of STAGE	SS Dist.	Liaison Dist.	Total Dist.	SS %
Saturday	4 SS	46.28 km	308.28 km	354.56 km	13.05 %
Sunday	4 SS	30.90 km	210.63 km	241.53 km	12.79 %
Total	8 SS	77.18 km	518.91 km	596.09 km	12.95 %

Note: Tyre Warming Zones are not included in the distances

Appendix 2 (附則 2) MAP - 全体マップ



2025 年 6 月 5 日
|
2025 年 6 月 8 日

MONTRE2025

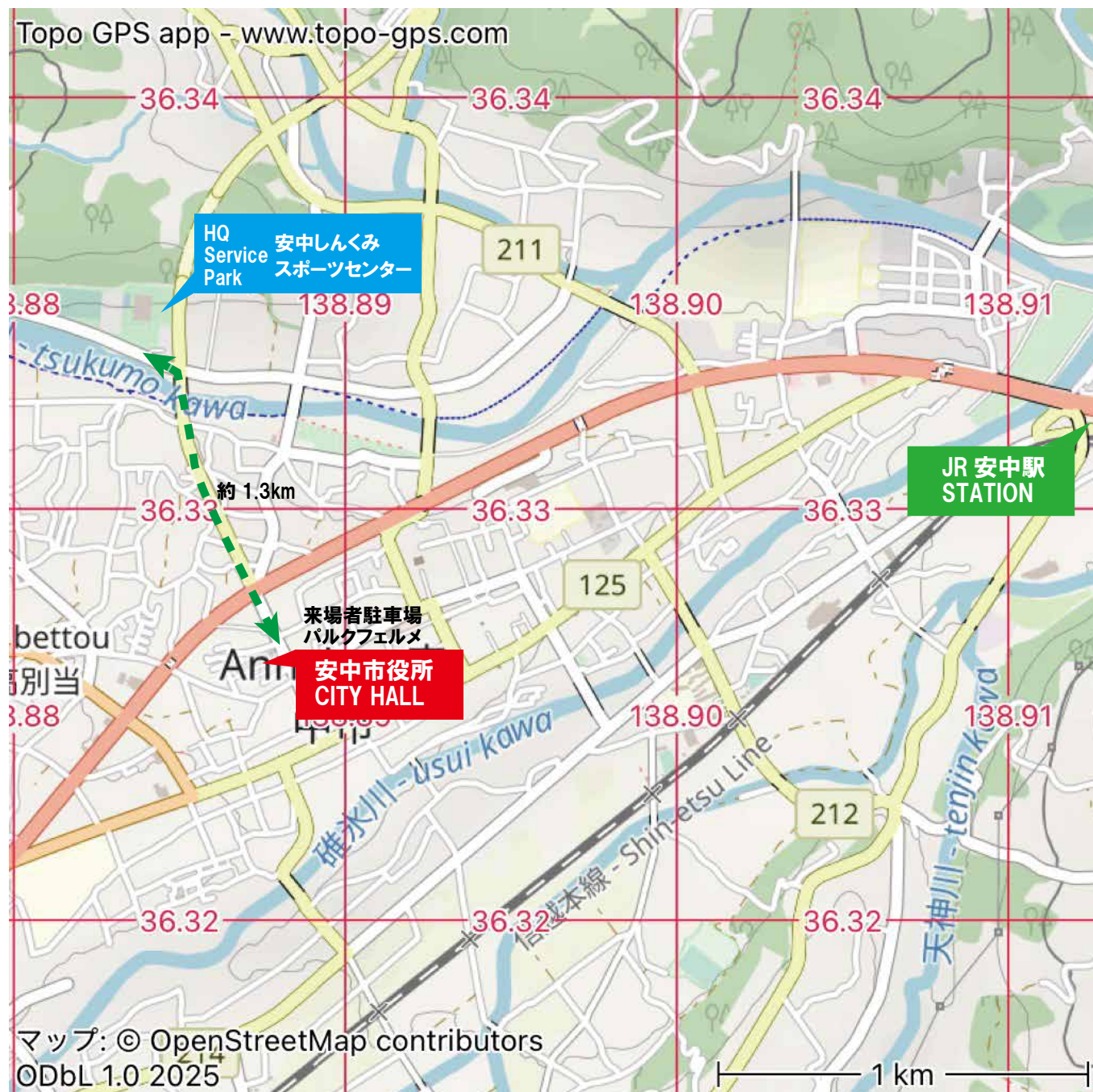
全体コース図 V00_02

TEST RUN

6 月 5 日 (木)
レッキ (下見走行)
6 月 6 日 (金)
LEG 1
6 月 7 日 (土)
LEG 2
6 月 8 日 (日)

SS	liaison
	LEG1
	LEG2
Start	Service Park
Finish	指定給油所

Appendix 3 (附則 3) 周辺マップ - サービスパーク周辺



Appendix 3 (附則 3) 周辺マップ - リフューエルポイント (給油所)

Leg 1 (RZ1/2) コスモ石油ニュー本宿 SS

〒370-2624 群馬県甘楽郡下仁田町東野牧3287-1



Leg 2 (RZ3/4) コスモ石油セルフピュア 安中原市

〒379-0133 群馬県安中市原市336



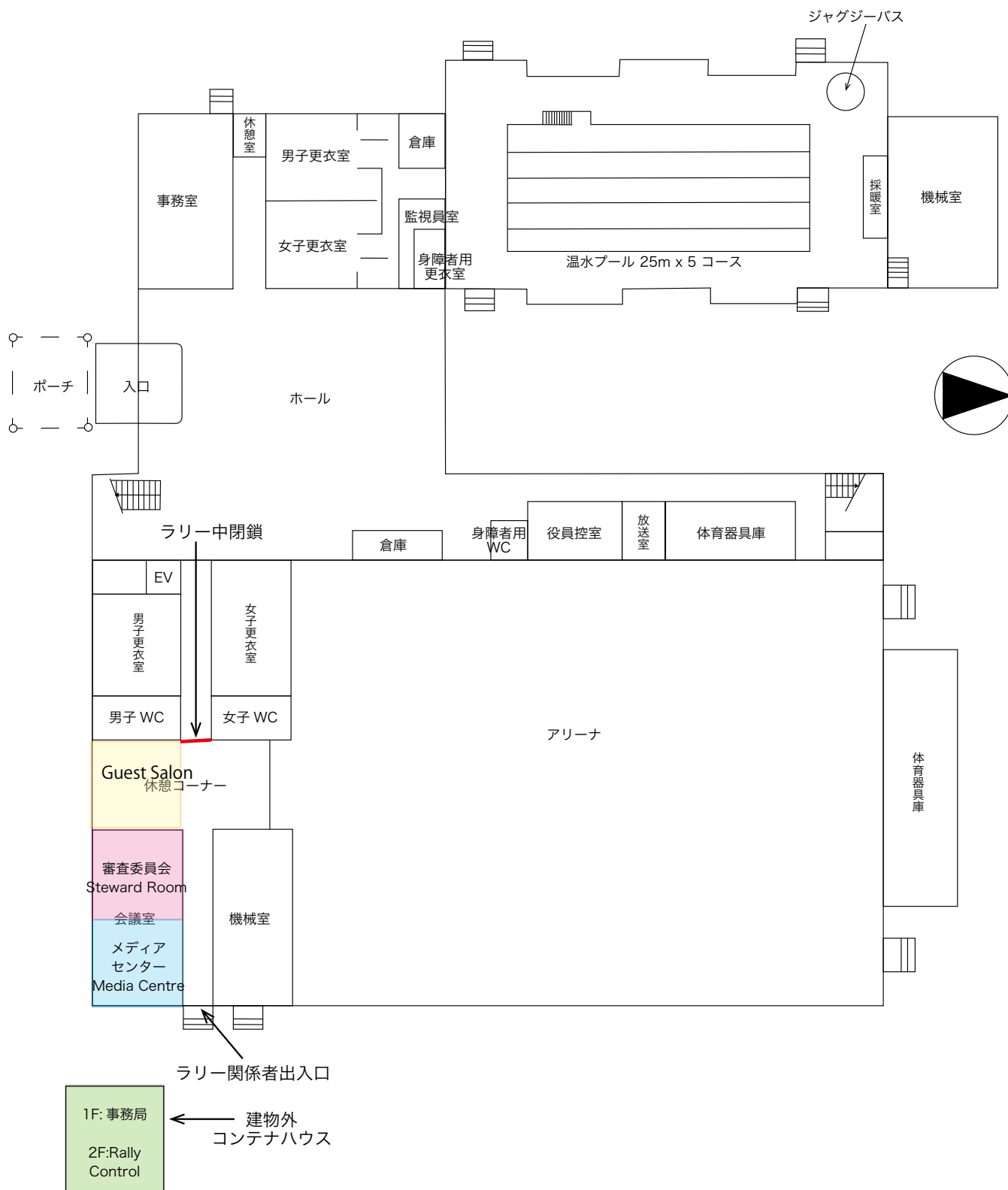
給油サポートのチームスタッフの車両によりガソリンスタンド周辺が混雑して遅延が発生したり、近隣への迷惑駐車になる場合があります。長時間の近隣への駐車を避けるため、自車の到着時間を推定し、サポート員が適切な時間に到着できるようご配慮ください。

Appendix 3 (附則 3) 駐車場マップ



大型積載車は松井田文化会館にも駐車場をご用意します。
松井田文化会館 〒379-0221 群馬県安中市松井田町新堀530

Appendix 4 (附則 4) HQ マップ



Appendix 5(附則 5) クレデンシャルとアクセス



発行	バス種	Service Park	Rally HQ	Scrutineering Area	Parc Ferme	Media Center Media Zone	Media Point (SS)	Special Stage	Spectator Areas	Guest Salon
		サービスパーク	大会本部	車検場	パルクフェルメ	メディアセンター/ゾーン	メディアポイント (SS)	スペシャルステージ	観客エリア	ゲストサロン
大会バス Event Pass	ORGANISATION	○	○	Tabard	Tabard	○	○	Tabard	○	○
	OFFICIAL	○	○	Tabard	Tabard	○	○	Tabard	○	○
	GUEST	○	-	-	-	-	-	-	○	○
	MEDIA	○	-	-	-	○	Tabard	Tabard	○	-
	TEAM/CREW	○	○	○	○クルーの乗降のみ	○	-	-	○	-
	SUPPLIER	○	-	-	-	-	-	-	○	-
	VOLUNTEER	○	-	-	-	-	-	-	○	-
	SERVICE PARK SAT	○ (土のみ)	-	-	-	-	-	-	-	-
	SERVICE PARK SUN	○ (日のみ)	-	-	-	-	-	-	-	-
年間バス Permanent Pass JGR	TABARD MEDIA	○	○	-	-	○	○	Tabard	○	-
	MP-TABARD MEDIA	○	○	-	-	○	○	-	○	-
	CREDENTIAL MEDIA	○	○	-	-	○	-	-	○	-
	JGR MEMBER	○	○	-	-	-	-	-	○	-

Appendix6(附則 6) ACCR 開催規定

本ラリーは JAF 公認競技として開催されるため、参加車両規則も 2023 年 JAF 国内競技車両規則第 2 編ラリー車両規定第 2.5 条 RF 車両規定に定義される条件を満たしていなければならない。

【ACCR 特別規則】

参加可能な車両

ACCR 本戦クラス :1992 年までに生産された車両およびその同型車 (マイナーチェンジを含む、エンジンも同型車) で、一般公道を走行できる車両に限る。また、一般公道を走行するためには、車両の最低地上高である 9cm をクリアしていなければならない。

車体カラーリングについて

車両製作に当たっては、クラシックカーのラリーイベントであることを踏まえ雰囲気を考慮して仕上げる。奇抜なボディーカラー (蛍光色など) は禁止。ただし、当時使用されていたカラーリングであることが認められた場合には許可する。

【参加クラス (2022 年より)】

- ・ C1 (1965 年までに生産された車両) /2000cc 以下 /2001cc 以上
- ・ C2 (1975 年までに生産された車両) /2000cc 以下 /2001cc 以上
- ・ C3 (1992 年までに生産された車両及び 1989 年までの同型車 ※ボルシェに関しては 930 タイプまでとする) /2000cc 以下 /2001cc 以上
- ・ OPEN (1992 年までに生産された車両の内、年式に拘らずエンジン載せ替え等、大幅な改造をしている車両) /2000cc 以下 /2001cc 以上

全てのクラスでブレーキキャリパー & ロータの変更は安全上の配慮により認める。

ターボ&スーパーチャージャー&ロータリーは排気量を 1.5 倍として計算する。

< 大幅な改造の例 >

- ・ 競技車両として製造された車両
- ・ 他メーカーのエンジンを積んだ車両
- ・ 型式認定以外のエンジンを積んだ車両
- ・ ミッションケースを変更した車両
- ・ オーバーフェンダーへ変更した車両

* 参加クラスは、車両の製造年度を基本とし、それぞれのオリジナリティを考慮した各クラスを設定する。

* 参加車両の少ないクラスが発生した場合は、クラスを統合する場合がある。

* チューニングのレベルについては自己申告を原則とするが、チューニングの内容によっては再車検を実施する。また、事実と異なる場合は賞典外とする。

【参加資格】

全日本ラリー出場経験があり、WRC ラリージャパン /ACCR に出場を予定している者。

ドライバー及び、コドライバーは国内 B ライセンス以上の取得を義務とする。

【安全規定】

ロールケージ / ロールバー

2023 年 JAF ラリー車両規定 第 2 章第 4.2.1 条に沿った RF 車両用ロールゲージを装着すること。但し、初年度登録が 2002 年以前の車両については RB 車両として参加を認める。

クルーの保護を目的に参加車両は 6 点式以上のロールケージ / ロールバーを装着することを義務とする。

オープンカーについては鉄 or アルミ製のハードトップの装着を義務とする。

メインロールバーは、車体下部の堅固な構造材にしっかりと取り付けられ、ドライバーが運転席に着席した状態でヘルメットの先端よりも高くなければならず、かつその幅はドライバーの肩より広くなければならない。なお、通常の運転姿勢におけるドライバーのヘルメットは、いかなる場合であってもロールバーと接触してはならない。

ロールケージを構成するパイプの仕様は、材質は冷間仕上継目無炭素鋼（引抜鋼管）とする。円形の断面を有する継目のない1本のパイプを使用すること。最小寸法は40mm(直径)×2mm(肉厚)とする。

* 車両の構造上、規定通りに不可能な場合は事前に許可を得ることとする。

* オリジナル車両がボディ内部にロールバーを内蔵するなど、ロールバーが装着されていなくても参加を認める場合があるが、事前確認を得ること。

けん引用穴あきブラケット

2023 年 JAF ラリー車両規定 第 2 章 第 6 条に沿ったけん引用穴あきブラケットを装着すること。すべての車両は、前後に車両をけん引しうる強度 / 取り付け部分をもつリング状、または鋼板に穴をあけたけん引用ブラケットを備えること。このけん引用穴あきブラケットは、黄色オレンジあるいは赤色に塗られ、明らかに確認できるようにする。

また、強度が十分耐えうるベルトフックタイプや、車両に標準で搭載されている脱着式牽引ブラケットも使用可能とする。

安全ベルト

2023 年 JAF ラリー車両規定 第 2 章 第 2 条に沿って安全ベルトを追加装着すること。

安全ベルトは、ターン式バックル、あるいはレバー式のワンタッチ式フルハーネスタイプなど、4 点以上の安全ベルトを装着することを義務とする。安全ベルトは、製造から 10 年以内の製品を使用すること。

消火装置

2023 年 JAF ラリー車両規定 第 2 章第 3.1 条に沿って手動消火装置を搭載すること。1 つ、あるいは 2 つの容器で粉末 2kg 以上の内容量を装備すること。消火器は製造年月日から 2 年以内のものとする。（消火剤の充填期日もしくは前回の点検期日から 2 年を過ぎて使用してはならない）また、ドライバーやコドライバーが速やかに操作できる状態で車室内に搭載しなければならない。また、クラッシュ時、急減速度がいかなる方向に加えられても耐えられるように車室内に取り付けなければならない。

競技車両に搭載する物

非常用停止表示板（三角停止板）を 2 枚、非常用信号灯を 1 点、救急薬品セットを 1 点、牽引用ロープ、A3 版の“OK”“SOS”カード（車内の取出ししやすい位置に置くこと）を搭載することを義務とする。

△公式車両検査で不合格となった場合

改造および付加物取り付けなどにより技術委員長が安全でない車両と判断した場合、その指示に従い自車のスタート時刻 30 分前までに改善し、再車両検査に合格しなければ出走できない。

クルーの安全

* レーシングスーツは、耐火炎、防災性素材生地の一体系であるものを使用すること。（コ・ドライバーは任意）

* また、フェイスマスクの着用を強く推奨する。

* ヘルメットは製造から 10 年以内のものを使用すること。

* 本競技会においては、頭部および頸部の保護装置（FHR システム、HANS 等）の装着を強く推奨する。

シート

シートは、FIA 規格のシートでなくても許可する。ただし、シート及び、シートレールが車両にしっかりと固定されているものとする。倒れるシートやローバックタイプは NG とする。

サーキットブレーカー

サーキットブレーカーは不要とする。

タイヤ

「縦溝のあるタイヤを実装することができない車」を除き、ラジアルタイヤ使用を原則とする。なお、縦溝のあるタイヤを使用できない車種に関しては S タイヤ (その他) の使用を認めるが、あらかじめ使用サイズを連絡のこと。

事務局にて確認が取れた場合、特例として許可することもある。

マフラー音量

マフラーの音量は、それぞれの車種ごとにおける車検の規定の範囲内の音量とする。但し、旧車両で排気音量が大きい事は理解するが、今まで開催された ACCR においてリエゾン区間の排気音が非常に大きいと、地域住民や所轄官庁より指摘を受けているので、リエゾンや住宅地街の走行では大きな排気音量を立てない様、十分注意して走行すること。

2023 年改訂版

